

ようじぐみだより 5月

令和3年5月6日 八千代保育園



きりんぐみ

暖かい日も増え、お散歩に出かけることをとても楽しみにしているきりんぐみの子どもたちです。特に気に入りの場所が2階テラスの砂場です。毎日のように「砂場行く？」とワクワクした表情で聞いています。遊び始めると「先生は何が好き？」と聞き、リクエストしたものを張り切って作ってくれたり、友だちと「ここに山をつくろう」と盛り上がっています。

お部屋でははさみや粘土などを楽しんでいます。紙を細かく切ったり、粘土で型抜きをしたりと長い時間集中して遊んでいます。

友だちの名前を呼んで「一緒にやろう」と誘い合う姿もあります。

今月も友だちとの楽しい時間をたくさんつくりながら、やりたいと思ったことをたっぷり楽しんでいきたいと思います！！

ぞうぐみ

戸外では、虫めがねを手に草花や虫探しを楽しんでいます。おたまじゃくしを見て「手が出ている」「こっちは足かな？」と観察したり、図鑑で何を食べるのかを調べたりお絵描きをして楽しむことができました。5月といえば「子どもの日」の“こいのぼり”。こいのぼりを製作しました。絵の具の「デカルコマニー（転写）」にチャレンジをしました。画用紙に色をのせ、半分に折り「1・2・3・・・10」と10を数えながら紙をこすり、「どうかな？」「どんな感じかな？」と、そーと紙を開き「きれ～い」「すごーい」と喜んでいました。こいのぼりだけでなく“ちょうちょ”“てんとう虫”も製作しました。今月も戸外で春の自然探しをしたり、製作を通して、いろいろな発見や楽しさを感じながら過ごしていきたいと思います。



らいおんぐみ

園の玄関を見上げ「こいのぼり大きいねー」「ウロコがきれい」と話す子ども達。

年長児となり1か月、少し難しい事に挑戦してみたい気持ちが強くなっています。こいのぼり製作では市松模様になるよう表裏や幅を気にかけて「難しい」と言いつつも最後までやり遂げました。

“折り紙らいおん”では「こうするといいよ」とお友だちに丁寧に手順を教える姿が見られます。運動遊びでは「ガンバレ、ガンバレ」の励ましや応援に「ありがとう」と笑顔を返す場面が見られました。自分で挑戦して頑張ること、お友だちと知識を共有していく様子に成長を感じ嬉しく思います。今月は園外保育もあり楽しみです。お友だちとの繋がりを楽しく遊ぶ中で深めていきたいと考えています。

